# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
28	定額減税補足給付金(調整給付)支給に関する事務 基 礎項目評価書

# 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

瑞穂町は、定額減税補足給付金(調整給付)の支給に関する事務における 特定個人情報ファイルの取扱いについて、特定個人情報の漏えいその他事 態の発生によるリスクを分析し、個人のプライバシー等の権利利益に与える 影響を十分認識するとともに、当該リスクを軽減するための適切な措置を講 ずることを宣言する。

特記事項

#### 評価実施機関名

瑞穂町長

#### 公表日

令和7年1月10日

[令和6年10月 様式2]

# I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを	を取り扱う事務					
①事務の名称	定額減税補足給付金(調整給付)支給に関する事務					
②事務の概要	公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律第10条の特定公的給付金として指定された、令和6年度瑞穂町定額減税補足給付金(調整給付)支給に関する事務を行うものである。					
③システムの名称	定額減税調整給付金システム、統合宛名システム、中間サーバー					
2. 特定個人情報ファイル名						
定額減税補足給付金(調整給(	付)情報ファイル					
3. 個人番号の利用						
法令上の根拠	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。) 第9条第1項 別表 第135項 ・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律第10条					
4. 情報提供ネットワークシ	マステムによる情報連携					
①実施の有無	<選択肢> (選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定					
②法令上の根拠	番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表の160項					
5. 評価実施機関における						
①部署	住民部税務課					
②所属長の役職名	課長					
6. 他の評価実施機関						
7. 特定個人情報の開示・	訂正·利用停止請求					
請求先	〒190-1292 西多摩郡瑞穂町大字箱根ケ崎2335番地 企画部総務課文書法制係 電話(042)557-7495(直通)					
8. 特定個人情報ファイルの	の取扱いに関する問合せ					
連絡先	〒190-1292 西多摩郡瑞穂町大字箱根ケ崎2335番地 住民部税務課 電話(042)557-7508(直通)					
9. 規則第9条第2項の適用	用 [ ]適用した					
適用した理由						

# Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数						
評価対象の事務の対象人数は何人か		[ 1,000人以上1万人未満 ]		<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上		
	いつ時点の計数か	令和6年10月1日 時点				
2. 取扱者	数					
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[	500人以上	]	<選択肢> 1)500人以上 2	2) 500人未満
いつ時点の計数か		令和6年10月1日 時点				
3. 重大事故						
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人 情報に関する重大事故が発生したか		[	発生なし	]	<選択肢> 1)発生あり 2	2) 発生なし

# Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果	
	基礎項目評価の実施が義務付けられる

# Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類						
	項目評価書 ]	,重点項目評価	<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及 3) 基礎項目評価書及 書又は全項目評価書において、リス	び全項目評価書		
されている。		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		C > VI > C = S H I II M S HO + M		
2. 特定個人情報の入手(作	青報提供ネットワークシス	テムを通じた	入手を除く。)			
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[ 十分である	1	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
3. 特定個人情報の使用						
目的を超えた紐付け、事務に 必要のない情報との紐付けが 行われるリスクへの対策は十 分か	[ 十分である	1	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
権限のない者(元職員、アク セス権限のない職員等)によっ て不正に使用されるリスクへ の対策は十分か	[ 十分である	1	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
4. 特定個人情報ファイルの	の取扱いの委託		[ (	つ ]委託しない		
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[	]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
5. 特定個人情報の提供・移転	(委託や情報提供ネットワー	ークシステムを	通じた提供を除く。) [(	) ]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[	]	<選択肢> 1)特に力を入れている 2)十分である 3)課題が残されている			
6. 情報提供ネットワークシ	ステムとの接続		[ ]接続しない(入手) [	]接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	[ 十分である	1	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			

7. 特定個人情報の保管・消去						
特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
8. 人手を介在させる作業		1	]人手を介在させる作業はない			
人為的ミスが発生するリスク への対策は十分か	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
判断の根拠	登録や副本登録の際には、本 又は住所を含む3情報による! 業が介在する局面(データベー	×人からのマイナン 照会を行うことを厳 ースの入力、申請書	禄事務に係る横断的なガイドラインに従い、マイナンバーバー取得の徹底や、住基ネット照会を行う際には4情報でしている。また、特定個人情報の取扱いに関して手作書等の保管、申請書等の廃棄等)においても複数人でのよスクへの対策は十分であると考えられる。			
9. 監査						
実施の有無	[ ]自己点検	[〇] 内部監	査 [ ] 外部監査			
10. 従業者に対する教育・	啓発					
従業者に対する教育・啓発	[ 十分に行っている	]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない			
11. 最も優先度が高いと考	えられる対策	1	]全項目評価又は重点項目評価を実施する			
最も優先度が高いと考えられ る対策	[8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策    <選択肢>   目的外の入手が行われるリスクへの対策   2) 目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策   3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策   4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策   5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)   6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策   7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策   8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策   9) 従業者に対する教育・啓発					
当該対策は十分か【再掲】	[ 十分である	]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている			
判断の根拠	有する個人情報等管理規程等 全管理措置等を講じるとともに クアップを保管している。また、	等に則り、漏えい・源 こ、特定個人情報フ 、職員に対し教育研	本方針、瑞穂町情報セキュリティポリシー、瑞穂町が保 成失・毀損を防ぐための物理的安全管理措置、技術的安 アイルの滅失・毀損が万が一発生した場合に備え、バッ 肝修を実施しており、これらの対策を講じていることから、 †策は「十分である」と考えられる。			

### 変更箇所

利用	<b>文文</b> 回川									
#和7年1月10日 対応し考えられる対策  I 関連情報 1. 特定個人情 会和7年1月10日 報フィルを取り扱う事務 ② 事務の概要  「行政手続における特定の個人を識別する法律(令和3 年法律第38号)  「行政手続における特定の個人を識別するための預貯金口座の登録等に関する法律(平成25年法律第27号。以下「番号法」という。)第9条第1項別表 第135項 "番号法別表の主務省令で定める事務を定める命令(平成26年9月10日内閣府・総務省令が第5号)第74条 "公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律(以下「番号法」という。)第9条第1項別表 第135項 "本号法別表の主務省令で定める事務を定める命令(平成26年9月10日内閣府・総務省令が第5号)第74条 "公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律第10条 第135項 本番号法別表の主務省令で定める事務を定める命令(平成26年9月10日内閣府・総務省令が第5号)第74条 "公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預貯金口座の登録等に関する法律第10条 第135項 本後の預貯金口座の登録等に関する法律第10条 第135項 本後の可能を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を	変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明				
#和7年1月10日 報ファイルを取り扱う事務 ②	令和7年1月10日	させる作業、11. 最も優先度		評価書記載のとおり	事後					
の番号の利用等に関する法律(平成25年法律 第27号。以下「番号法」という。)第9条第1項 別表 第135項 ・番号法別表の主務省令で定める事務を定め る命令(平成26年9月10日内閣府・総務省令 第5号)第74条 ・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施の ための預貯金口座の登録等に関する法律第1 0条 ・番号法第19条第8号 ・番号法第19条第8号に基づく利用特定個人 トワークシステムによる情報連 携 ・番号法第19条第8号に基づく利用特定個人 デジタル庁・総務省令第9号)主務省令第2条 の表の160項 ・番号法第19条第8号に基づく利用特定個人 デジタル庁・総務省令第9号)主務省令第2条 の表の160項 ・番号法第19条第8号に基づく利用特定個人 デジタル庁・総務省令第9号)主務省令第2条 の表の160項 ・番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条 の表の160項	令和7年1月10日	報ファイルを取り扱う事務 ②	めの預貯金口座の登録等に関する法律(令和3	公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のた めの預貯金口座の登録等に関する法律	事後	文言整理のため				
I 関連情報 4. 情報提供ネッ・番号法第19条第8号に基づく利用特定個人 トワークシステムによる情報連 情報の提供に関する命令(令和6年5月24日 携 の表の160項、第162条  ● 10年1月10日 I しきい値判断 1. 対象人数 会和6年8月2日	令和7年1月10日	I 関連情報 3. 個人番号の 利用	の番号の利用等に関する法律(平成25年法律 第27号。以下「番号法」という。)第9条第1項 別表 第135項 ・番号法別表の主務省令で定める事務を定め る命令(平成26年9月10日内閣府・総務省令 第5号)第74条 ・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施の ための預貯金口座の登録等に関する法律第1	の番号の利用等に関する法律(以下「番号法」 という。)第9条第1項 別表 第135項 ・公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施の ための預貯金口座の登録等に関する法律第1	事後	文言整理のため				
	令和7年1月10日	トワークシステムによる情報連	・番号法第19条第8号に基づく利用特定個人情報の提供に関する命令(令和6年5月24日デジタル庁・総務省令第9号)主務省令第2条		事後	文言整理のため				
	令和7年1月10日		令和6年6月3日	令和6年10月1日	事後	時点修正のため				